

# どーらく 改題 土楽たより

断捨離考

5月号(N097)

2018年5月10日(木) 発行(毎月10日)

## 【農暦】今年も新緑が素晴らしい!

○相変わらずの異常気象である。最早異常とは言わないのかも知れない。メイトーム(5月台風)による被災のニュースである。5月と云えば“メーデー”“憲法記念日”“鯉のぼり”“夏も近づく八十八夜”で5日は立夏である。旧暦の季節感が薄れて久しいが、新緑を感じながら今の時間を大事にしたいと思う。メーデーは話題にも上らなくなった。憲法記念日のニュースも祝う話から護憲・改憲になっている。安倍政権で改憲反対58%(全国世論調査2日朝日)、9条改憲反対署名1350万筆と改憲反対が多数を占めている。「戦後・平和を享受できたのは9条のおかげ<略>孫の世代まで生かすべきだ」(山内一橋大名誉教授(憲法))と新聞記事にあった。9条の意義は大きいものがあると思う。ノーベル賞受賞の話題にもなった位である。季節感もだが、5月のイベントも大きく変わったものだと思う。

○夏野菜の定植の楽しい時期である。また日本農業の基本である稲も体験型でしかなかったが田植えもした。農が楽しい時期がしばらく続いた。今は重くなっている。藤の花が咲けば遅霜の心配はないと言われたが笠間稲荷の藤はやっと咲始めた処だが(29日)、霜の心配はなさそうである。農的新生活を始めた頃は遅霜を心配することも楽しかった。桜も早かったが、田植えも連休前から始まっている。今年も新緑が素晴らしい。毎年思うのだが、良いものである。



＜柏の農業公園＞チューリップは多くは散っていた。16日撮影

○一挙に夏到来で夏日(25℃以上)になったと思ったら冬に戻ったような寒さである。散歩を兼ね買い物に出かけたら行き交う人皆一様にジャンパーなど羽織っていた。温度差が大きい日が相変わらず続いている。遅霜があってもおかしくない。笠間不在にしており心配している。そんな時、穂高横尾の写真がメールで送られてきた。山岳部OB仲間の顔があった。登山も5月連休のイベントであったことが懐かしく思い出された。(9日)

○トマト、ナス、ピーマン、胡瓜など段取した畝に少量ずつ植えた。前日段取りし定植したのは29日朝の事である。畝間や数量などを草払機が使い易い環境条件を考え、草の繁茂力に負けない畑にと心がけている。最近、農の楽しさが半減しているようで何か寂しい。今の時期の農作業は手放しで楽しいのだが、。畑の断捨離で農の楽しさを復活させたいと考えている。

### 【楽農】夏野菜の定植など！

<畑 A> トマト、ナス、ピーマン、胡瓜、オクラ、ヤマ  
トイモの植込み、周辺の草刈り\*栗の木の毛虫駆除

<ハウス> 草取りと耕起、はやと瓜の植込み

### 【楽市】イベント交流・直売など

○イベントなど；リボン館講座(10日)TBG 総会 (11日)  
山野草の会 (20日) 笠吟連委員会 (6日) 共生つばさの  
会(10日)川柳の会 (10日) に参加など。

### 【つぶやき=Tweet】断捨離考；不用な物で一杯に！

○少し前のテレビで、不用な物で一杯になった親の実家の片付けを息子や娘が高齢化した親に替わってするという番組を3-4例みた。物に対する価値観が共通していると思った。”壊れていない物は使う当てのない物でも捨てられない。“そんな物が大事に保管されている。私より上の世代で共通している。

○数年前“ごみ屋敷問題”をテレビ番組で見た。ごみ屋敷の住人が、物(ごみ)は一つ一つが自分の生活の軌跡(記録、証し、思い出)である。自分にとって意味を持つと言っていた。物へ異常な執着である。ここまできると病的である。だが、この言葉が気になった。廃却処分をしようとする時に、似ったような心理に悩まされる事があるからである。断捨離とは”モノへの執着から解放されること”だと云うが、当に、その通りである。

○同世代は物との関わりが似ている。何しろ物は貴重だった、大事に使うのは当たり前で粗末にすると叱られた。不用品で一杯の親の実家の映像を見て、同世代は物への共通の価値観を持っていることが見取れた。同世代が同じ価値観を持つ訳ではないが、この価値観が最大公約数になっている。物を捨てる時、この世代に近いと実感する事がある。世代が変わって来ているが、“大量生産大量消費”の言葉が躍った時から物の価値観が大きく変わったと思う。“100均”の登場でも変わった。

○不用品が一杯の親の実家の映像を見て、ゼネレーションギャップを感じながらも同じ仲間いると安堵もしたが、断捨離への思いも強くした。“物(不用品)はゴミだと思えば廃棄物で、資産(再利用)と思えば資産になる”という廃棄物の定義を思い起こした。この視点も大事にしたい。環境に優しい生活をしたいからである。物だけでなく人生の断捨離も気力のある内に進めたいとも思っている。

【後記】何しろ新緑素晴らしい。緑が萌えている。笠間に、Kogure 農場にお越し下さい。

【特に編集せずランダム構成にする】



<八角蓮>花言葉は“愛の思い出”友人から頂いた。

3日撮影



<葉桜>花もだが新緑もいい。柏あけぼの山公園で。16日撮影

発行者；小暮虎雄

住所；笠間市本戸4201-10

携帯電話；090-9333-4135

メール；[torao-k@nifty.com](mailto:torao-k@nifty.com)

HP；kogure農場

<http://avaharu.my.coocan.jp>